

優勝したTCCチームのみなさん



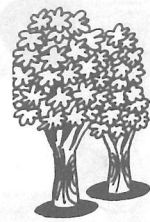
TCC二度めの優勝

善戦谷台が準優勝

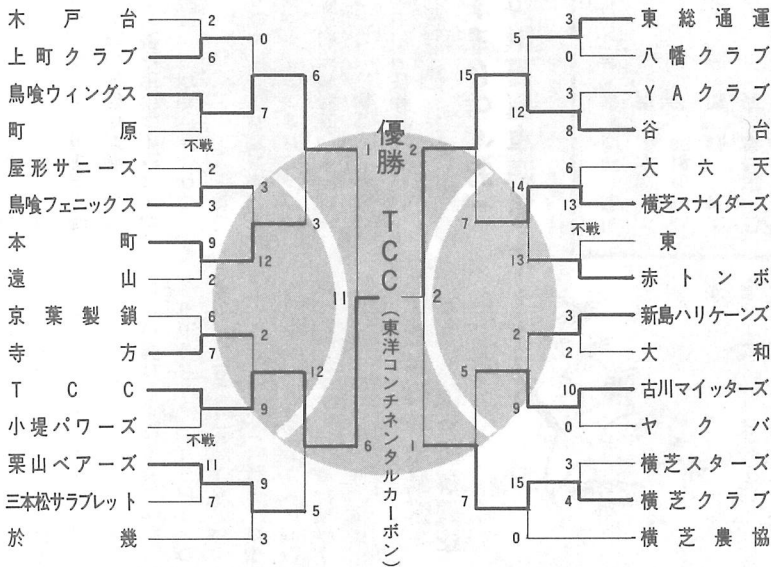
第七回春季野球大会



ひろば



第7回横芝町春季野球大会結果

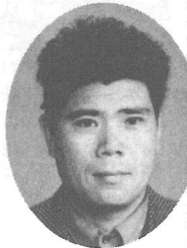


町内三十チームの野球好き人間が、好プレー・珍プレーを繰り広げた第七回春季野球大会は、去る六月十二日に、町運動広場で決勝戦が行われ、TCCチームが優勝を飾り、一か月にわたる熱戦の幕

は次のとおりです。二度目の町長杯獲得となりました。組合せと結果

が閉じられました。今大会は、一回戦から強豪同士がぶつかり合うなど、好試合が相次いだ中で、豊富な練習量を誇るTCCチームが圧倒的な強さで勝ち進み、初の決勝進出を果たした谷台チームを十一対二でくぐり、第五回大会に次いで

私のひとこと



七月一日から「全国安全週間」が始まっている。

敗戦の混乱期から今日の成長に至る過程で、安全に対する考え方、取組みの諸施策も大きく変化し、今やこの職場にも安全最優先の思想は完全に定着したし、また安全成績の面でもそれなりの成果をあげてきている。

安全について思うこと

PTA連絡協議会長

高蝶義高 (北清水)

ナイフを使って鉛筆を削る、また、果実の皮をむいたりすることの苦手な子どもが多いようだ。赤ん坊は生ま

れながらにして歩行器で保護されているから転ぶことを知らない。すなわち、子どもの成長に一番大切な肌で経験させるとい部分に欠落しているのである。これらは、いずれも子どもに対する間違った親の過保護が原因していることを見逃してはなるまい。

「全国安全週間」を契機に、真の安全とは何かについて考えてみたいものである。

七月一日から「全国安全週間」が始まっている。敗戦の混乱期から今日の成長に至る過程で、安全に対する考え方、取組みの諸施策も大きく変化し、今やこの職場にも安全最優先の思想は完全に定着したし、また安全成績の面でもそれなりの成果をあげてきている。

戦後、焦土と化した廃墟の中で、安全はおろか、生きるための死闘に明け暮れた当時の状況とは大きな様変わりといえる。今年も安全についてのいろいろな行事が各々の事業所や地域で、あるいは家庭で繰り広げられる。これも経済大国といわれる豊かさの所産といえるだろう。